

経営比較分析表（令和6年度決算）

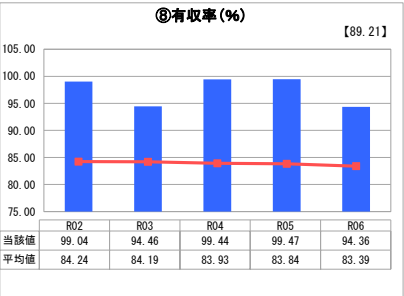
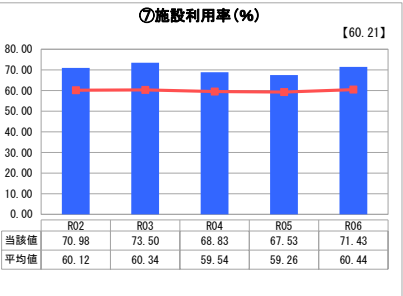
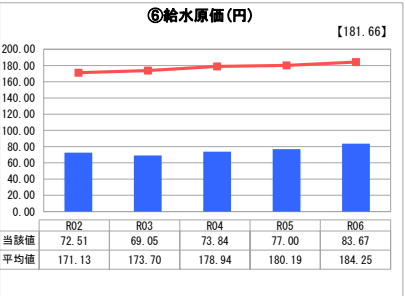
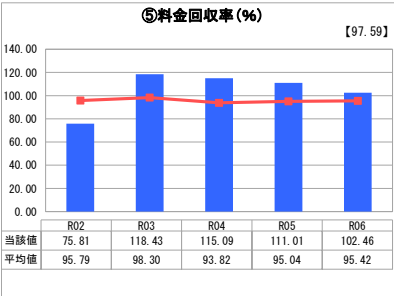
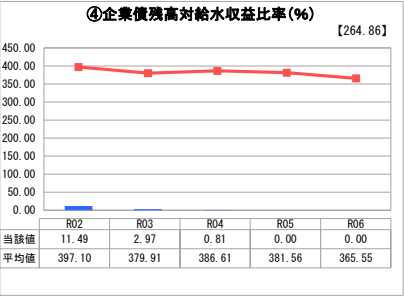
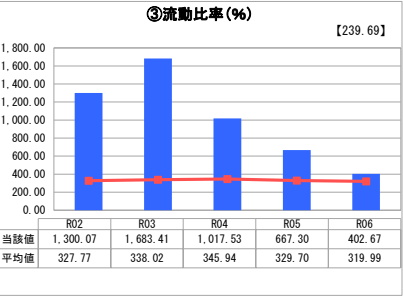
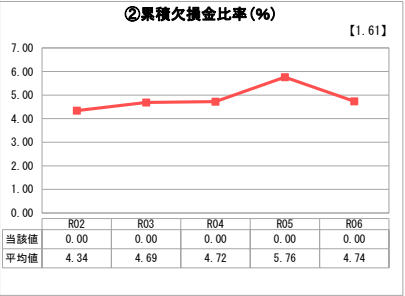
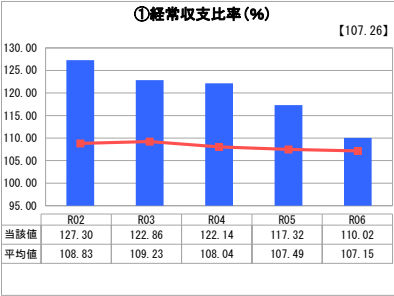
静岡県 長泉町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A5	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)	
-	94.95	96.51	1,150	

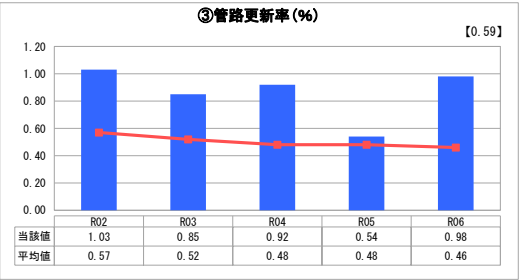
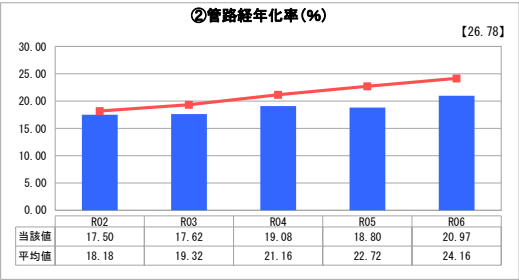
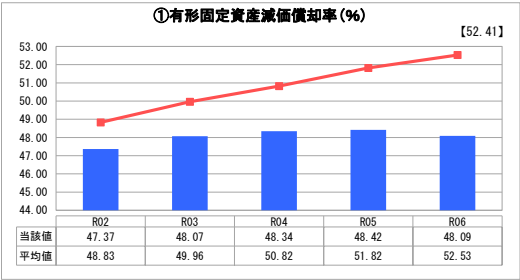
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
43,705	26.63	1,641.19
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
41,962	11.18	3,753.31

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率
営業費用の増加により前年度を下回っていますが、100%を上回る黒字状態を維持しています。

②累積欠損金比率
累積欠損金はなく、健全な財務状況を維持しています。

③流動比率
流動資産の減少と流動負債の増加により前年度を下回っていますが、類似団体平均値と同等以上かつ、400%を上回っており、短期的な債務に対する支払い能力があります。

④企業債残高対給水収益比率
企業債残高がないことから、給水収益に対する将来的な債務負担は発生しておらず、健全性が確保されています。

⑤料金回収率
100%を上回っており、健全な経営を維持していると判断できます。

⑥給水原価
類似団体平均値に比べ2分の1程度と低い状況に抑えている。現状、料金回収率が100%を超えているため問題ないと判断できます。

⑦施設利用率
類似団体平均値を上回っており効率的な経営ができてしていると判断できます。今後の施設更新でも施設規模の適正化を進めていきます。

⑧有収率
90%を超え、類似団体平均値も上回っているため効率的な経営ができてしていると判断できます

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率については、類似団体平均を下回っており、保有する施設・管路等の老朽化の進行度は相対的に低い状況にあります。今後も水道施設及び管路の更新等により平均値以内に留まると見込まれます。

②管路経年化率
計画的な管路の更新及び延命化を行っているため、類似団体平均値に比べ、法定耐用年数を超過した管路が少なくなっています。今後も継続して計画的かつ効率的に管路更新を進めていく予定です。

③管路更新率
計画的な管路の更新により、類似団体平均値を上回っており、継続して管路更新を進めていくことで、管路経年化率を抑えていきます。

全体総括

現状では経営の健全性が確保できており、直近ではないものの、今後は人口減少の進展による水需要の低下、施設・管路更新等による費用の増加が見込まれます。今後は経営環境の変化を踏まえ水道ビジョン・経営戦略等に基づき、適正な施設規模での更新や、適正な使用料への改定など、より一層の経営改善に取り組むとともに、引き続き健全経営に努めていきます。